

令和5年度における家庭から出される食品ロスの発生量について

令和5年度に調査を実施した18市町村^{※1}の報告数値をもとにし、県内における発生量を推計^{※2}しました。

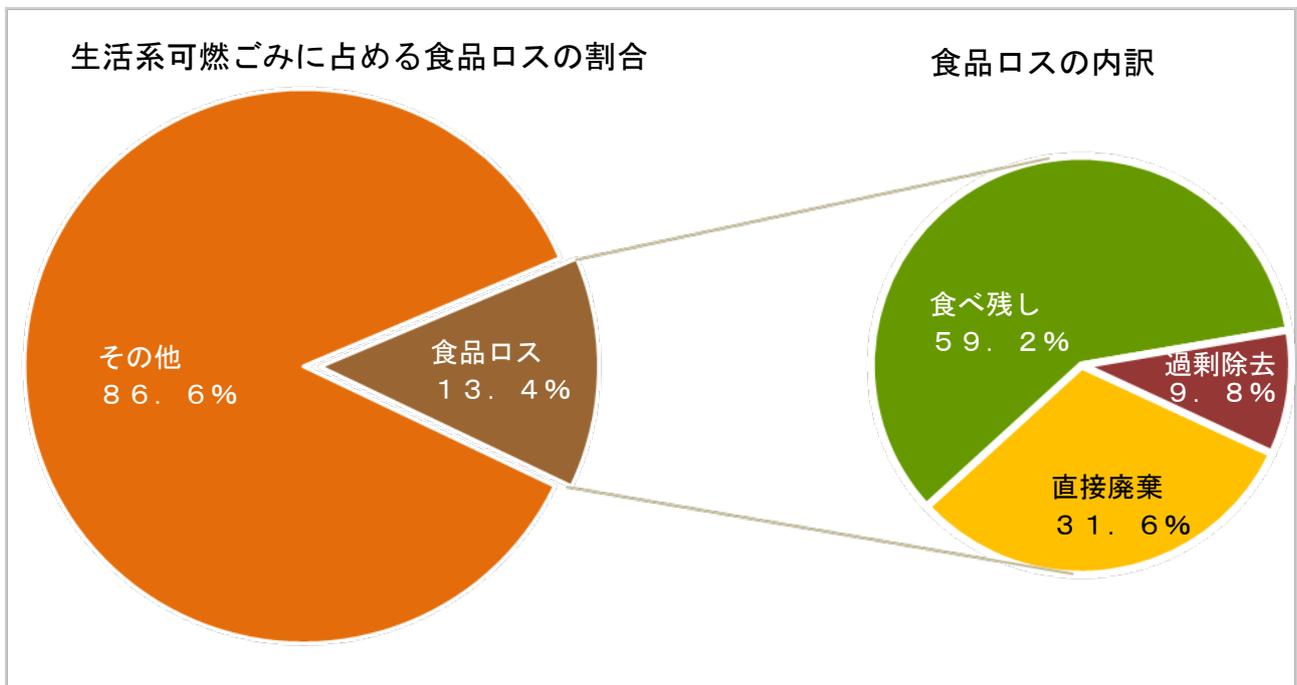
生活系可燃ごみ 130.1万t

うち食品ロス 17.4万t (13.4%)

└─┬─┐ 内訳

- ・直接廃棄 5.5万t (昨年度から+1.4万t)
- ・食べ残し 10.3万t (昨年度から-0.5万t)
- ・過剰除去 1.7万t (昨年度から-0.7万t)

食品ロス 1日1人当たり発生量 52g (昨年度から±0g)



※1 実施市町村：18市町（横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、三浦市、厚木市、大和市、南足柄市、葉山町、寒川町、中井町、大井町、松田町、箱根町、愛川町（総合組成調査実施の自治体を含む））

※2 家庭から排出される食品廃棄物に占める食品ロスの調査マニュアル（H30.3 神奈川県ごみ処理広域化推進会議）に基づき推計